

あなたも行動人に！

こうどうびと
行動人とは、学んだことを行動に結び付け、社会に貢献している人のことです。県では、全ての県民が行動人になることを目指しています。これまで、地域で活躍している人をウェブサイトで紹介してきました。

行動人の顔ぶれは実に多彩です。例えば、下記のような活動をしている人がいます。

- ・案内ボランティアや図書ボランティアなどの活動をとおして地域の活性化に貢献している人
- ・秋田弁で昔話を語る「秋田弁の昔っこ」を続けている人
- ・子どもたちの居場所づくりとして子どもミュージカルを指導し、隔年で単独公演をしている人

行動人を知ることは、地域のためにできることを見つけるヒントにもなります。以前に身に付けた知識や技術、資格、経験を誰かのために役立てることで、あなたも、行動人として、動き出してみませんか！

行動人ウェブサイト <http://lifelong.akita-kenmin.jp/koudoubito/>



生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」は、県内の生涯学習情報（講座・イベント情報や人材情報等）を、インターネットを介して提供するシステムです。

行動人の中には、まなびサポート秋田にボランティア（個人・団体）登録をして、活動している人たちもいます。ぜひ、ご活用ください。

情報検索!
知りたい講座や人材情報をかんたん検索!

情報発信!
知らせたい教室、イベント情報をあなたに代わってPR!

人材登録!
学んだ成果を活かしてみませんか!

公共機関
民間団体
個人の方

講座
ボランティア
団体

URL▶ <http://lifelong.akita-kenmin.jp/>
または **まなびサポート秋田** で検索!

提供内容は、次のとおりです。

1. 講座、教室、講演会、催し物、イベント情報の紹介
2. 講座・講演会等の講師情報
3. ボランティア（個人・団体）の情報
4. グループ・サークルの情報

何か習い事を始めたい。
参加できるイベントを探している。

学習会や学校の授業での講師を探している。

ボランティアを始めたい。
ボランティアの協力がほしい。

県立博物館

「豊富なメニューによる博物館教室」

総合博物館である県立博物館では、毎年、人文系から自然系まで各種分野による博物館教室を開催しています。今年度は、子どもから大人まで幅広い年齢層のニーズに応えることができるよう29の教室を実施しました。



「笑の会」の皆さんと一緒に

そのひとつ「ゼロからはじめるワラ仕事」は、昨年11月4日から12月4日まで7回開催しました。ワラ打ちから始め、草履や藁沓など3種類のワラ細工を製作します。博物館ボランティア「笑の会」の皆さんのサポートを受けて、受講者は楽しみながら活動に取り組み、苦戦しながらも最後まで仕上げた作品に大満足の様子でした。この教室が、郷土に伝わるワラ細工技術の保存・伝承の一助となれば幸いです。

「出前授業が大盛況！」

県立博物館では、学芸職員が学校や野外などに出かけ解説をする「出前授業」を行っています。博物館の収蔵資料を持参した授業や、野外での観察と実験室での実習をセットにした授業など、博物館ならではの方法で実施しています。今年度は、「秋田の行事や祭り」（小学校4年生）、「男鹿半島で観察する大地のつくり」（小学校6年生）、「郷土の遺跡」（中学校1年生）など、1月までに13件の出前授業を行いました。来年度もさらに内容を充実させ、実施する予定です。



寒風山の山頂で火山の解説

問合せ先 秋田県立博物館 TEL 018-873-4121

県立農業科学館



「豆腐づくり体験（セカンドスクールの利用による出前授業）」



昨年12月、地元大仙市を始め、仙北市や由利本荘市の各小学校へ出向き、3年生を対象として「総合的な学習の時間」の中で、豆腐づくりの体験学習を行いました。

写真(左)は仙北市内の小学校での1コマです。固まってきた豆乳を箱に流し込みますが、うまくできるかどうか、子どもたちの表情も真剣そのものです。無事、大豆はおいしい豆腐に大変身しました。

「干し餅づくり（サン・アグリゼミナール）」



1月24日（日）、初の試みとなる干し餅づくりを行いました。講師の先生から、丁寧な指導があり、順調に作業を進めることができました。餅をつるすためのひもを肩にかけるなどの工夫をして、手際良く作業を進める参加者もいました。できた干し餅は、氷点下の外気温の中で2週間ほど日陰につるすと食べることができます。

問合せ先 秋田県立農業科学館 TEL 0187-68-2300

